

その他の乳頭保護製品



シュアーカンフォート

中性洗剤

乳頭とあなたの手を優しく守ります。

- ▶ 汚れを素早くすっきり落とします。
- ▶ 搾乳前の手の汚れ落としにも使えます。
- ▶ 牛の体に付いた汚れも簡単に落とせます。



サンテックス

アダークロス除菌洗剤〈洗浄タオル用〉

洗浄・除菌・漂白のオールインワン洗剤

- ▶ 通常の洗剤に比べ、除菌効果が優れています。
- ▶ 除菌成分はプールにも使用されている成分なので**安全**です。

乳頭清拭時に菌のついたタオルを使うことは、**乳房炎のリスク**が増大します。
サンテックスはタオルに菌をほとんど残しません。



ドライオフ

乾乳期に使用する乳頭保護シーラント

- ▶ 乳房炎の新規罹患率は乾乳初期にもっとも多く、乾乳時に乳頭をシーリングすることで乳房内への細菌の侵入を防ぐことができます。



アドバース ウェザー ティート ディップ

動物用乳頭保湿液

うるおい「保」ち、やさしく「護」る

- ▶ **50%の保湿成分がしっかりと肌を保湿**します。
- ▶ 寒い時期や風の強い時期・季節の変わり目に。
- ▶ ヨウ素系ディッピング剤に比べ、肌への刺激が少ない。



ティートヒーラント

乳頭乳房保湿液

肌荒れなどの対策に

- ▶ 自然由来の成分です。
- ▶ プロポリスが肌に働き、新陳代謝を活性化することで肌荒れ等を保護します。
- ▶ 乳頭清拭により、容易に拭き取ることができます。



輸入元
GEAオリオンファームテクノロジーズ株式会社
www.ows.jp

〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246番地 TEL.026-248-5360
FAX.026-248-5363

CT255DP_2

GEA ORION

ディッピング
関連製品
ラインナップ

DIPPING PRODUCTS LINEUP



30年以上の実績と信頼性
幅広いニーズに答える品揃え
正しい乳房炎予防で経営に貢献

Your best way!



プレ&ポストディッピング兼用

動物用医薬品

セラテック

プレ
5倍希釈使用
ポスト
原液使用



有効ヨウ素0.5%の殺菌力を求めるユーザーに

有効ヨウ素▶0.5% 保湿成分▶2.5%

- プレ・ポストの両方で使用可能。
- プレには5倍希釈で経済的。
- 自然の潤いバランスで、乳頭を柔らかくしなやかに保ちます。

※適正な濃度に調整するために、希釈時は必ず清潔な空の容器を使用し、清水にて希釈すること。

製品規格:19L(5G)/57L(15G)/208L(55G)



ポストディッピング専用

動物用医薬品 NPE-Free

ラクサンX



ポスト
原液使用



付着性・殺菌力・高保湿を求めるユーザーに

有効ヨウ素▶1.0% 保湿成分▶20.0%

- バリア機能により優れた殺菌効果。
- 液だれしにくい圧倒的な付着力。
- 高保湿により皮膚の乾燥防ぎ、潤いを保ちます。
- 重厚な着色による視認性が実感できます。

製品規格:19L(5G)/57L(15G)/208L(55G)



動物用医薬品 NPE-Free

コートテンスリー S

プレ
10倍希釈使用
ポスト
原液又は2倍希釈使用



高い保湿効果と高い経済性を求めるユーザーに

有効ヨウ素▶1.0% 保湿成分▶11.0%

- 6種類の保湿成分で皮膚をしっかりとカバーします。
- プレは10倍に希釈するのでたいへん経済的。
- ポストは原液と2倍希釈で使用可能。環境や乳頭の状況に合わせ調整可能。
- 確かな殺菌力に加え、高い保湿効果により乳頭を乾燥から守り、潤いを保ちます。
- 極端に乾いた乳頭・荒れた乳頭・悪い環境条件下にお勧め。

※適正な濃度に調整するために、希釈時は必ず清潔な空の容器を使用し、清水にて希釈すること。

製品規格:19L(5G)/57L(15G)/208L(55G)



動物用医薬品

アーマー

ポスト
原液使用



被膜による保護と高い殺菌効果を求めるユーザーに

有効ヨウ素▶0.4% 保湿成分▶13.5%

- 皮膜形成による保護・殺菌効果が期待出来ます。
- バリアー効果により、細菌や汚れが乳頭に直接触れないように防ぎます。
- 速乾性で、素早く被膜が形成。

製品規格:19L(5G)/57L(15G)/208L(55G)



動物用医薬品 NPE-Free

ラックススプレー 50V

プレ
5倍希釈使用
ポスト
原液使用



確かな殺菌と確かな保湿を求めるGEAロボットユーザーに

有効ヨウ素▶0.5% 保湿成分▶10.0%

- プレは5倍に希釈するので経済的。
- 高い保湿効果により乳頭を乾燥から守り、潤いを保ちます。
- GEAロボットでのディッピングにも対応。

※適正な濃度に調整するために、希釈時は必ず清潔な空の容器を使用し、清水にて希釈すること。

製品規格:200L



動物用医薬品 NPE-Free

コートテンスリー AMS

ポスト
原液使用



強力な殺菌と確かな保湿を求めるGEAロボットユーザーに

有効ヨウ素▶1.0% 保湿成分▶10.0%

- GEA独自の技術により、インライナー式ロボットでの搾乳後の浸漬も可能なディッピング剤。

製品規格:57L(15G)/208L(55G)

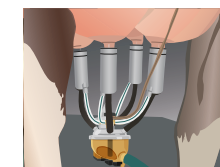


乳房炎対策総合プラン



①適切な搾乳衛生

良い搾乳衛生の基本的な目的は、清潔で乾いた乳頭で搾乳することです。
清潔で乾いた乳頭で搾乳することは、新たな感染症の発生を抑えるだけでなく、乳製品加工品の品質を低下させる細菌を最小限に抑えた高品質の牛乳を生産することにつながるため、この短い文章は最も重要な一文かもしれません。



②機能的に十分な搾乳機を使用

研究により、搾乳機は、乳頭から乳頭へ、そして牛から牛へと乳房炎菌を移動させる媒介物となり得ることが確認されました。機器は定期的に内部と外部を清掃し、メーカーのガイドラインに従って整備する必要があります。



③搾乳後の乳頭のディッピング

搾乳時に一部の乳房炎菌が移動することは避けられません。乳房炎の発生を抑えるには、乳頭に存在する細菌の大部分を死滅させることが重要です。搾乳後に乳頭を適切な殺菌剤に浸すことは、泌乳中の乳牛の新たな乳房内感染を防ぐために生産者が行うことのできる最も重要な行為であると、国際的な酪農産業の専門家のほぼ全員が考えています。



④乾乳時、1乳頭ずつ処理する

乾乳期治療は、泌乳期の終わりに牛の分房に抗生物質を注入する方法で、乳房炎を防止する方法として証明されています。乾乳期治療は、既存の感染症を治癒させ、新たな感染症を予防するのに有効です。



⑤すべての臨床例を迅速に治療する

この実践を効果的に行うためには、すべての酪農関係者が意識的に臨床例を発見し、できるだけ早く適切な治療を開始することが不可欠です。



⑥慢性感染牛を淘汰する

治療がうまくいかず、臨床性乳房炎を繰り返し発症している牛は、速やかに淘汰されるべきです。その牛が牛群に存在し続けることで、他の牛が感染する可能性があります。

乳房炎の原因となる細菌

伝染性細菌

黄色ブドウ球菌、アガラクチエレンサ球菌、マイコプラズマ・ボビス*

汚染された乳房、洗浄布、乳頭浸漬カップ、作業者の手、汚染された器具または共有タオルによって牛から牛へ感染する。

*マイコプラズマは、呼吸器系を経由して感染することもある。

- 洗浄と乾燥に別々のタオルを使用する。実績のある製品で乳頭を浸す、乾乳期処理などの方法で防除する。感染牛は最後に搾乳し、慢性感染牛は淘汰する。
- 購入した牛を飼育し、治療するまで隔離する。

環境性細菌

環境性ストレプト:ストレプト・ウベリス、溶血性レンサ球菌
大腸菌群:大腸菌、肺炎桿菌(クレブシエラ)

濡れて汚れた牛舎やフリーストール、汚染された牛床、濡れた牛の搾乳、搾乳前の準備手順の不備、搾乳機のエアスリップなどにより、牛の環境から広がる。

- ストールやベットの清潔さを向上させ、頻繁に敷料を交換し、清潔で消毒された乾いた乳頭で搾乳し、搾乳直後の牛を立たせておくことで、管理する。

